

平成30年度 学校自己評価システムシート (県立新座高等学校)

目指す学校像	みんなの心が共に響きあう学校
--------	----------------

重点目標	人として信頼され、志を持った生徒を育成する 1 確かな学力を身につける学習システムの下、すべての生徒が学ぶ喜びを実感する《学力の向上》 2 一人一人の生徒に徹底的に寄り添い、多様な生徒の進路希望を実現する《自己実現の醸成》 3 地域社会と連携し、チームとしての学校力の向上を果たす 《開かれた学校づくり》
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標				年 度 評 価 (月 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策
1	入学当初より、生徒の学力差には大きな幅があり、一斉授業形式では生徒の学習意欲及び学力向上を図ることは難しい。協調学習を導入することで学習に興味を湧き、理解も深まる。その結果、落ち着いた授業が増え、生活面にも良い影響を与えている。この相乗効果を一層高める取り組みを進めていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の工夫・改善を引き続き行うことによる学習意欲の一層の向上と基礎学力の定着。 ○深い生徒理解による個別の支援が必要な生徒への指導の充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ①少人数クラス編成、習熟度別授業展開を実施する。 ②協調学習を取り入れた授業を実施する。 ③長期休業中に宿題を課し、チェックテストを行う。 ④漢字や数学のコンクールなどの内部試験を実施する。 ⑤新学習指導要領への対応を踏まえた研修会を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①少人数クラス編成、習熟度別授業展開の実施状況と成果。 ②協調学習の実施状況。 ③課題の提出状況とテストの結果。 ④コンクール試験の実施状況。 ⑤外部講師を招いた研修会の実施状況。 		
2	生徒の学校生活満足度は全校で71%(一昨年70%)、保護者の満足度は92%(一昨年93%)と、ともに高い。これは、きめ細かい日常からの学習・生活・進路等の各種指導が、生徒・保護者の理解を得ている結果と考えられる。県のモデル事業である通級も含め、きめ細やかに各種指導を実施していくことが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ○集団生活を円滑に行うための規範意識と、基本的な生活習慣の確立。 ○多様な進路希望を踏まえた系統的な先に見える進路指導と確かな進路実現の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ①遅刻指導、整容指導、登下校指導、自転車マナー指導を学校全体で実施する。 ②SNSによるトラブル防止など携帯電話等の使用に係るモラル向上の指導を行う。 ③特別支援教育推進委員会を核とした、研修会を実施する。 ④連携特別支援学校のコーディネーター・通級指導専門家・通級支援員・スクールカウンセラーと適切に連携し、生徒状況の把握と、その指導に活かし、キャリアサポート(通級)を確実に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①各種生活面での指導状況と、モラル向上の講演会等の実施状況。 ②SNSによるトラブル防止指導の実施状況。 ③特別支援教育推進委員会による研修会等の実施状況。 ④連携校や専門家との十分な情報共有に基づくキャリアサポートの確実な実施状況。 		
3	中学生等外部に向けてのGreenHarmony、学校案内、ホームページ、各種外部説明会への参加など、様々な手段での情報発信を積極的に行っている。また、毎年、社会貢献の一環として、ボランティアによる近隣の清掃活動等を行っている。新座市内中学校はもとより、地域に支えられ、貢献することで、一層地域に根差した学校として発展することが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ○市内中学校をはじめ、関係機関との連携を通じた、開かれた学校づくりの一層の推進。 ○保護者やPTA等との一層の連携協力による学校の教育力の向上。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の関係機関と連携した社会貢献活動等を実施する。 ②市内中学校との協力関係を深め、市内中学校の生徒・保護者に対する進路情報発信を行う。 ③学校内外での説明会等により積極的に学校情報を発信する。 ④学校案内や広報誌(グリーンハーモニー)の発行、ホームページの更新を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の関係機関と連携した社会貢献活動の実施状況。 ②市内の中学校との連携・協力関係の状況。 ③生徒募集に関する取組状況。 ④HPや通知による授業公開、学校説明会等の情報発信状況。 		

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	平成 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	